

素直に自分を表現する

フィンドレーは、日に日に寒くなってきています。朝晩は、ジャケットやコートが欠かせません。ついこの間は初霜が降りました。しかし、午後になると暖かくなり、夏のような日差しが私たちを襲います。私は、この温度差に耐えられず、風邪をひいてしまいました。

・落語鑑賞と落語体験



落語体験中の私

しょうとさん という、落語を英語で行い、落語の面白さを広める活動を行っている方に来ていただき、落語を鑑賞しました。彼のアクションの一つ一つは解説がなくても理解でき、その表現力の豊かさに心を奪われました。一人二役の役を切り替える場面では、見事に人物を切り替え、役を演じきっていました。最後に、しょうとさんと一緒にお客さんの前で簡単な役を演じ、会場を盛り上げました。

後日、落語のワークショップが行われ、実際に落語を体験することができました。ワントピック選んで練習し、最後にワークショップに参加した人に披露しました。実際の落語と同じように座布団の上に正座して行いました。お客さん全員が私に注目しているのを見て、独特の緊張感を味わいました。たった一分ほどでしたが、とても恥ずかしかったです。私なりに、一人二役を英語で演

じきれたと思っていたのですが、お客さんからは一人の人物が話し続けているようにしか見えなかったそうです。役を切り替える間や役の動作の区別が難しいのを、実際に体験して知ることができました。私は、人を楽しませるために、恥ずかしさを忘れて人前で自分を表現できる しょうとさん みたいになりたいと思いました。幸い、私にはまだアメリカにいる時間があるので、その間に今よりも自由に表現する力を身に付けたいと思います。

・ハロウィーン・パレード

フィンドレーの中心道路であるメイン通りの一部を通行止めするほど大規模なパレードで、日本ではなかなか見かけない派手な格好やお手製のコスチュームを見ることができました。中には、フォーミュラカーのような車に乗って参加する人もいました。私は、昔アメリカで流行っ

ていたニンジャタートルの
コスチュームを着て、パレ
ードに参加しました。全身
緑のコスチュームだったの
で他のものに負けないくら
い目立っていたと思います。
私はハロウィーンでコスチ
ュームを着たことがなかつ
たので今日のパレードを
前々から楽しみにしていま
した。ヌンチャクを使った
パフォーマンスをパレード
の行進中に行いました。この
格好は子供たちの間で大



ハロウィーン・パレードでのコスチューム

人気でした。子供たちが、ニンジャタートルだ、と喜びながら言ってくれたことが何よりも嬉しかったです。本当にやって良かったです。そして、パレードにいた方々と気持ちを共有できたことが嬉しかったです。パレード中、近くにいた子供たちとチャンバラできたのはニンジャタートルのおかげです。同時にトリック・オア・トリートが行われていましたが、あいにくお菓子を持ち合わせていなかったので何も渡せなかったことが唯一の後悔です。しかし、私にとって素晴らしい日であったことには変わりはありません。

・ Nissin Brake Ohio

私と諫山さん（埼玉県・オハイオ州スカラシップ奨学生の1人）は、インターン先の現場を周り、私たちなりに問題点を見つけて現状を調査し、データを収集しました。そしてその後、それぞれの問題を解決するための案を考えました。実はこれからエンジニアにその案をプレゼンするところです。エンジニアに了承いただいた案がこれからのプロジェクトとなります。私は、溶けたアルミニウムを方に流し込んで製品を生産する鑄造という過程で、使用できないアルミニウムのごみをいかに簡単に取り除くかを考えました。通常、これを取り除くために、月に一回、機械を停止させます。私たちの案は、生産を妨げないための、清掃を簡単にするシステムとも言えます。私たちが考えた案が少しでも会社のために役立てれば嬉しいです。